

(様式 1-3)

松島町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成24年11月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	35	事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業 (漁港環境整備事業)	事業番号	C-1-1
交付団体	宮城県	事業実施主体 (直接/間接)	宮城県 (直接)		
総交付対象事業費	69,700 (千円)	全体事業費	69,700 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災の地震・津波被害により被災した磯崎漁港内の災害復旧事業と併せ、漁港における景観の保持、美化を図り、快適な漁港環境を形成するため、本基幹事業により環境整備を実施するもの。</p> <p>水産業は本町の基幹的な産業の一つであり、被災した磯崎漁港の環境を整備することは町の復興を進める上で必要である。</p> <p>「松島町震災復興計画」(3-4頁~3-7頁)</p> <p>目標3 宮城、東北を牽引する観光と地域産業によるまちづくり (観光・産業の復興)</p> <p>農林業、漁業、水産加工業と観光業とが連携し、新たな地域産業と雇用の創出を図るとともに、必要となる基盤施設の整備や集約化を進め、経営基盤の強化を図る。</p> <p>水産業 施策①水産業の再生への支援</p>					
当面の事業概要					
<p><平成24年度></p> <p>測量：A=0.015km²</p> <p>設計：環境施設設計 (護岸)</p> <p><平成25年度></p> <p>環境施設工事 護岸 L = 440m</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災の地震・津波被害により、沈下した漁港環境施設を本基幹事業により迅速に復旧することにより、地域の水産業及び、地区の発展に資するために実施する。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
磯崎漁港災害復旧事業 20施設 C = 1,485,862千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

松島町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 1 1 月時点

NO.	36	事業名	松島公園津波防災緑地整備事業	事業番号	D-22-1
交付団体	宮城県		事業実施主体 (直接/間接)	宮城県 (直接)	
総交付対象事業費	83,520 (千円)		全体事業費	820,612 (千円)	
事業概要					
1. 事業概要 松島海岸公園は、年間 360 万人が訪れ、我が国を代表する景勝地である日本三景松島の玄関口に位置している。 松島海岸公園周辺は、隣接する国道沿道に店舗等が建ち並び、背後には人口集中地区を含む住居系の市街地が形成されている。また、瑞巖寺を始め、五大堂や観欄亭、観光フェリー埠頭などの観光施設が集中し多くの観光客で賑わう地区特性を有しており、災害時における地域住民及び観光客の安全確保が喫緊の課題となっている。 本事業は、松島地区において、津波漂流物が市街地へ流入し既存の店舗や住宅、観光施設に衝突する被害の軽減及び、避難行動や救急・支援活動に資する国道 45 号の道路空間の確保、さらに、多くの観光客等で賑わう松島海岸公園からの速やかな避難等を目的として、松島海岸公園を津波防災緑地として整備するものである。 ・事業箇所：松島地区 (松島海岸公園) ・事業内容：A=約 18.2ha (樹林地、園路広場、駐車場、便所 等)					
2. 松島町震災復興計画における位置づけ 本事業は、松島町震災復興計画において以下のとおり位置づけられている。 「公園・緑地-②災害から地域を守るみどりの空間づくり」(P.4-9 参照) 松島の景観と市街地の安全性確保の両立を目指し、必要となる施設整備を促進する					
3. 地元との協議調整状況 【平成 23 年】 ・9 月 20 日：松島地区を対象に東日本大震災の検証会議を実施 (松島町) ・10 月 28 日：中央商店会と、津波防災に関して意見交換会を実施 (松島町) ・10 月 29 日：松島行政区と、津波防災に関して意見交換会を実施 (松島町) ・11 月 2 日：瑞巖寺と避難場所の設置に関して協議を実施 (松島町) ・11 月 3 日：松島観光協会と、津波防災に関して意見交換会を実施 (松島町) ・11 月 6 日：松島地区の住民と、津波防災に関して意見交換会を実施 (松島町) ・12 月 9 日～22 日：松島町震災復興計画 (素案) に対する意見募集 (パブリックコメント) を実施し、住民へ計画内容を周知 (松島町) ・12 月 11 日：松島町震災復興計画 (素案) に関して住民説明会を実施 (松島町) ・12 月 19 日：行政区長会議において松島町震災復興計画 (素案) を説明し、計画内容を周知 (松島町) 【平成 24 年】 ・5 月 26 日：地区住民等への説明会を実施し、計画内容を周知 (松島町) ・9 月 6 日：松島地区を対象に復興事業に関する地区役員説明会を実施 (松島町)					

- ・9月26日～10月4日：松島地区の地区役員等を対象に景観形成に関する勉強会を実施（松島町）
- ・10月1日：行政区長会議において復興交付金事業計画に関する説明を実施（松島町）
- ・10月6日：復興交付金事業計画に関する住民説明会を実施（松島町）

4. 関係機関との協議調整状況

当地区は特別名勝松島に指定されており、関係機関である文化庁、宮城県文化財保護課と数度の協議を行っている。また文化庁の協力のもと特別名勝松島の保存管理のあり方に関する検討会を重ね、現時点で想定している区域への整備について概ね了解を得ている。今後は、調査設計等を行い、詳細な内容について協議を行う予定である

【平成23年】

- ・11月29日、12月20日、12月26日：震災復興に伴う特別名勝松島の保存管理の在り方に関する調整会議
また、国土交通省と宮城県、松島町の間で調整会議を行っている。
- ・9月6日：宮城県（松島公園管理事務所）と松島町との間で都市計画区域に関する協議を実施
- ・9月12日：宮城県（観光課）と松島町との間で都市計画区域に関する協議を実施
- ・9月15日：宮城県（都市計画課）と松島町との間で都市計画区域に関する協議を実施
- ・11月9日：宮城県（復興まちづくり推進室、観光課、松島公園管理事務所）と松島町との間で松島公園の現状及び復旧方針に関する会議を実施

【平成24年】

- ・1月17日：宮城県（観光課）と松島町との間で松島公園再整備計画（案）に関する協議を実施
- ・2月9日：国土交通省（東北地方整備局仙台河川国道事務所）、宮城県（復興まちづくり推進室、都市計画課、港湾課、仙台塩釜港湾事務所、観光課、松島公園管理事務所）、松島町との間で松島公園の復興の在り方に関する連絡調整会議を実施
- ・5月16日：宮城県（復興まちづくり推進室）と松島町との間で松島公園再整備計画（案）に関する協議を実施
- ・7月9日：宮城県（仙台塩釜港湾事務所）と松島町との間で防潮堤と一体となった公園整備に関する協議を実施
- ・7月10日：宮城県（復興まちづくり推進室）と松島町との間で松島公園再整備計画（案）における整備方針に関する協議を実施
- ・7月24日：宮城県（松島公園管理事務所）と松島町との間で松島公園再整備計画（案）における整備方針に関する協議を実施
- ・8月27日：宮城県（都市計画課）と松島町との間で松島公園の津波防災緑地としての整備（細部内容）についての協議を実施
- ・9月4日：宮城県（復興まちづくり推進室、都市計画課、観光課）と松島町との間で松島公園の津波防災緑地としての整備についての協議を実施
- ・9月21日：宮城県（観光課）と松島町との間で津波防災緑地の管理運営のあり方についての協議を実施

当面の事業概要

<平成25年度>

下記施設整備に関する測量及び調査設計等

- ・A=約18.2ha（樹林地、園路広場、駐車場、便所 等）

東日本大震災の被害との関係

東日本大震災により、松島地区をはじめとする沿岸部一帯が津波被害を受け、津波漂流物の衝突による被害のほか、漂流物が住民や観光客等の避難行動や人命救助活動の動脈となる道路空間を塞ぎ、震災直後の諸活動に混乱を招いた。

加えて、今次震災発生時は観光の閑散期であったが、繁忙期に大規模な地震が発生した場合、年間 360 万人が訪れる観光の中心地である松島地区において、住民や観光客等の避難行動や人命救助活動は滞り、群衆が混乱状態を引き起こすことが想定される。

このため、松島海岸公園を津波防災緑地として整備することで、津波漂流物を捕捉し、沿岸市街地の被害軽減を図るとともに、避難・人命救助活動に資する道路空間を確保する必要がある。

関連する災害復旧事業の概要

松島港災害復旧事業において、今次震災の津波で被災した海岸保全施設の災害復旧を実施しているほか、今次震災の地盤沈下で排水不良を生じた区域の災害復旧を実施している。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	